

## 【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年 6 月26日
【会社名】	M S & A D インシュアランスグループホールディングス株式会社
【英訳名】	MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 グループ C E O 船曳 真一郎
【本店の所在の場所】	東京都中央区新川二丁目27番 2 号
【電話番号】	03-5117-0270（代表）
【事務連絡者氏名】	法務部 企画チーム長 日向 理仁
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区新川二丁目27番 2 号
【電話番号】	03-5117-0270（代表）
【事務連絡者氏名】	法務部 企画チーム長 日向 理仁
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目 8 番20号）

## 1【提出理由】

2025年6月23日開催の当社第17期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該株主総会が開催された年月日

2025年6月23日

### (2) 当該決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

##### 期末配当に関する事項

株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金72.5円 総額109,827,979,227.5円

剰余金の配当が効力を生ずる日

2025年6月24日

#### 第2号議案 定款一部変更の件

監査等委員会設置会社への移行

取締役会の監督・牽制機能の強化並びに意思決定及び業務執行の迅速化を目的として、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社に移行いたします。

このため、監査等委員会及び監査等委員に関する規定の新設並びに監査役及び監査役会に関する規定の削除を行い、重要な業務執行の決定の委任に係る規定を新設するとともに、監査役の責任免除に関する経過措置に係る附則の新設、条数の変更その他所要の変更を行うものであります（現行定款第4条、第11条、第12条、第20条から第25条まで及び第28条から第39条まで）。

取締役の責任限定契約に係る見直し

会社法第427条第1項に定める責任限定契約を締結することにより、社外取締役に限らず業務執行を行わない取締役がそれぞれ期待される役割を十分に発揮できるよう、現行定款第29条第2項について所要の変更を行うものであります。

#### 第3号議案 監査等委員でない取締役10名選任の件

監査等委員でない取締役として、原典之、金杉恭三、船曳真一郎、工藤成生、新納啓介、飛松純一、ロッシェル・カップ、石渡明美、鈴木純及び岡島敦子を選任するものであります。

#### 第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役として、川津英樹、國井泰成及び村山由香里を選任するものであります。

#### 第5号議案 補欠の監査等委員である取締役2名選任の件

監査等委員である取締役のうち社外取締役にないものの補欠として林亮一を、監査等委員である取締役のうち社外取締役であるものの補欠として千谷英造をそれぞれ選任するものであります。

#### 第6号議案 監査等委員でない取締役の報酬等の額の決定の件

監査等委員でない取締役の報酬等の額を「年額5億1,000万円以内（使用人兼務取締役の使用人分給与を含まない。）（うち社外取締役年額1億円以内。）」とするものであります。

#### 第7号議案 監査等委員である取締役の報酬等の額の決定の件

監査等委員である取締役の報酬等の額を「年額1億円以内」とするものであります。

#### 第8号議案 監査等委員でない取締役に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬等の決定の件

2019年6月24日開催の第11期定時株主総会において導入した譲渡制限付株式報酬制度の対象を監査等委員でない取締役のうち社外取締役以外のもの（以下「対象取締役」といいます。）に改めたうえで同制度を継続することとし、対象取締役に対して譲渡制限付株式を割り当てるために支給する金銭報酬債権の総額を、第6号議案における報酬等の額とは別枠で年額2億円以内とするものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	賛成率（％）	決議結果
第 1 号議案	12,125,684	6,286	12,559	99.65	可決
第 2 号議案	11,887,646	244,322	12,559	97.69	可決
第 3 号議案					
原 典之	10,635,777	1,496,205	12,559	87.40	可決
金杉恭三	11,789,345	342,654	12,559	96.88	可決
船曳真一郎	10,708,776	1,423,178	12,575	88.00	可決
工藤成生	12,057,015	74,984	12,559	99.08	可決
新納啓介	12,058,030	73,969	12,559	99.09	可決
飛松純一	12,078,953	53,051	12,559	99.26	可決
ロッシエル・カップ	12,078,388	53,616	12,559	99.26	可決
石渡明美	12,079,451	52,553	12,559	99.27	可決
鈴木 純	12,079,948	52,056	12,559	99.27	可決
岡島敦子	12,102,586	29,418	12,559	99.46	可決
第 4 号議案					
川津英樹	11,767,478	364,471	12,559	96.70	可決
國井泰成	11,750,882	381,082	12,559	96.57	可決
村山由香里	12,116,499	15,465	12,559	99.57	可決
第 5 号議案					
林 亮一	11,881,340	250,639	12,559	97.64	可決
千谷英造	12,115,312	16,683	12,559	99.56	可決
第 6 号議案	12,045,698	72,421	26,454	98.99	可決
第 7 号議案	12,057,336	71,490	15,738	99.08	可決
第 8 号議案	11,929,881	185,749	28,888	98.04	可決

（注）各議案の可決要件は次のとおりであります。

- 1．第 1 号議案、第 6 号議案、第 7 号議案及び第 8 号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。
- 2．第 2 号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の 3 分の 1 以上を有する株主の出席及びその議決権の 3 分の 2 以上の賛成であります。
- 3．第 3 号議案、第 4 号議案及び第 5 号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の 3 分の 1 以上を有する株主の出席及びその議決権の過半数の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前営業日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上